

テーマ 家庭や職場でのコミュニケーションについて

※ 今年度の目指す学校像：誰もが通いたい学校、働きたい学校

チーム 小学校チームと中学校チーム

時 間：20分（実績30分）

【小学校チーム】委員間でのやりとり

- 子ども同士、大人と子ども、大人と大人のコミュニケーションが考えられるが、まずは子ども同士のコミュニケーションについて学校ではどうだろうか。
- かなり個人差が大きいと思う。子どもたちが意識的にコミュニケーションを取ろうとするかどうかによる。先生は子どもたち全員とコミュニケーションを取ろうとしている。
- 先生からの働きかけが大きくなっても、子どもたちの返答が少ないのを感じる。
- 子ども同士のコミュニケーションについては、気が合わないときにコミュニケーションを閉ざす傾向がある。なかなかコミュニケーションを取らない子については家庭での状況は探れない。
- 今の子はスマホを使う。コミュニケーションの方法が違う。スマホはただの連絡手段だが、子どもたちがどういう気持ちで使っているかが知りたい。特に子どもたちは既読スルーを怒るが、大人ではあまり気にしない。
- コミュニケーションの手段が違うのでなくて、取るべきコミュニケーションのあり方が違うのかもしれない。学校という場所はコミュニケーションをしなければならないのに、子どもたちはそうは取らない。話をする訓練になるのに。
- 陸別は、同じ学年がそのままずっと上がっていくので、人間関係が確立している。位置関係がはっきりしていて、コミュニケーションができない場合は避ける傾向にある。
- 少人数の弊害だろう。クラス替えがないので。
- クラス替えがないのが、コミュニケーションの障害になる。
- 自分の子どもの頃をいうと中学まではみんな知りあいだったが、高校に行くと知らない人が8割ぐらいいる。その中で徐々になじんで行ったんだと思う。
- 自分は積極的にコミュニケーションを取らなかったが、相手から近寄って来たら仲良くなれた。
- 小学校では縦割り班があるので、そこを上手く使うことができれば良いと思う。
- その縦割り班がそれなりに続けて行けているのは、効果がある証拠だろうか。
- 下の学年がいると上の学年はきちんとするということがある。
- 夏のキャンプでは1学年でなく、他学年のシャッフルがあると良いと思った。
- サマーインりくべつは、子どもたちにとって良い体験だったと思う。
- 野球少年団は足寄との合同チームなので、なんとなく人慣れしているように思う。
- 違う町との接点があるという機会があるのは良いのではないかなと思う
- 投げかけるという意味では、自分から行ってみる子が昔に比べ少ない感じがする。
- 今の子は1人ぼっちは困らないようだ。
- 昔は1人ぼっちは心配になったが、今では1人ぼっちは結構いる。
- ネットの世界があるから、問題ないのでは。
- それが悪いのか良いのか判断がつかない。
- たぶん、子どもたちにもどこかに境界があると思う。親から見たらそこが分からないのが悩みになるのだろうかと思う。
- 休み時間に自然に他の子ともまれて、たくましくなっていくのが良いと思うが、自然な体験とは違い、決められた枠の中での経験となるので、自然な体験に比べ、ちょっと弱いと思う。自由な時間での交流がないと本当のコミュニケーション能力が着かないのではないかなと思う。
- いまは男女一緒になって遊ぶのだろうか？
- 比較的遊んでいるのではないかなと思う。
- 人数が多いとどこかのグループに所属していると思う。

【中学校チーム】委員間でのやりとり

- 家族や職場でのコミュニケーションについて、仕事がやりづらくなならないよう
気をつけたり、家庭では子どもの様子から声かけの内容を考えたり、自分なりに
気をつけているつもりではあるが、みなさんはどのようにお考えですか。
- 様々な面において、やはりコミュニケーションにつきると思う。コミュニケーション
がまあまあであれば問題等解決できる。これが詰まるとトラブルになる。
- 合う合わないがあると思うが、生徒たちは、合わないから話をしないなど壁は作ら
ないようにしているように見える。
- 言葉を使っでのコミュニケーションが大事。保育所からずっと一緒に目を見れば
相手の気持ちが分かったりあうんの呼吸もあるだろうけれども、自分の思いを言
葉にした方がいいと思う。家庭では思春期等もあり、あまり会話ができないかも。
言語化した方がいいかと思う。自分も苦手だなと思う人がいたが、お酒の席など
いつもと違う場所で話してみても相手の思いを知ることができて良かった、と思う
ことがあった。もっと前から話せていたらと思った。話すことは大事だと思う。
- 自分は町外から来て子どもたちと携わる活動をさせていただいているが、陸別の子
は上下関係なく仲がいい。仲がよすぎて上級生に対しての言葉が気になるときが
ある。子どもたちはいい雰囲気と感じている。自分の家庭を振り返ったときに
コミュニケーションを取るのは大事だと思った。
- リラックスした状況でないとなかなか話ができないのでは。
- 職場の飲みニケーション、コロナで難しくなってしまったがそれも一つの手段。
リラックスする場面や楽しいこと、楽しみがあって話ができる。
- 保健室もリラックスできる空間にできたらと思う。用事がなくても来たり、身長を
測りに来る生徒もいる。
- 中学校の図書スペースもそういう空間にできたら、と思う。